

# Okinawa Kosen Camp 2019 @ 沖縄高専

## シンガポール(Nanyang Polytechnic)との学生国際交流プログラム

平成31年3月11日(月)～15日(金)の期間、本校において国際交流プログラム(Okinawa Kosen Camp 2019)を開催しました。シンガポールの提携校(Nanyang Polytechnic)から26名の学生が参加し、本校からは延べ50名を超える学生と20名を超える教員・職員が参加しました。

5学科+技術室がそれぞれワークショップを企画・実施し、独自のテーマ(電子製図・プログラミング・ドローン技術・醗酵技術・琉球文化・動植物相の観察)で学びました。Okinawa Kosen Camp 2019の主目的は「学生の自主的な国際交流と異文化理解」ですが、ワークショップの他、文化紹介、昼食や海洋博公園探索等を通して、言葉の壁を感じながらも大いに交流し、刺激し合うことができました。



シンガポールから26名の学生と2名の教員が来校、春休みの3月11日～15日の5日間、天候にも恵まれて大いに国際交流しました。



総合科学科のワークショップでは沖縄の言葉と文化を学び、三線の生演奏に合わせてカチャーシーを踊りました！



シンガポールの学生は、生まれて初めてプログラミングに挑戦しました。プログラムどおりにLEDが光るとハイタッチ、光らないと画面とにらめっこ。



好天の下、大浦湾の mangrove を散策しながらやんばるの動植物を観察することで、種の多様性を実感しました。



昼食は、オーシャンビューが自慢の本校レストランでメニューを選択し、みんなでワイワイ、ガヤガヤ、いただきました。



成果発表会に向けて、7チームがそれぞれ力を合わせて、英語と日本語、そして絵や筆談をフル活用してポスターを作成しました。



5日間のワークショップや施設見学、学生交流を通じて得たこと、考えたこと、気づいたことなどを手書きのポスターに整理し、みんなで共有しました。



閉会式ではひとり一人がCampで得たことを共有化し、送別会では本校の学生たちが「新しい出会い」の価値を語りました。